



## 関東甲信越ブロック埼玉県支部の活動報告

日本プライマリ・ケア連合学会 埼玉県支部長

医療法人明医研ハーモニークリニック 中井秀一

令和6年度の9月から12月にかけて、プライマリ・ケア連合学会埼玉県支部のSPartから、加藤寿先生を中心に、9名の医師が、埼玉医科大学の2年生対象の、総合診療とプライマリ・ケアの講義に協力させていただきました。

柴崎智美先生がコーディネート、指導をされていて、様々な地域で活躍できる未来の実地臨床医のために、必要なプライマリ・ケアの概念、地域医療、連携などの知識や、総合診療、家庭医療のアプローチなどを目的にカリキュラムが組まれています。

講義テーマは、①プライマリ・ケア、総合診療、家庭医療 ②患者中心の医療、BPSモデル ③マルチモビディティ/慢性臓器障害 ④倫理的問題/プロフェッショナリズム ⑤家族志向のケア ⑥多職種連携/在宅医療 ⑦地域志向のケア/統合的ケア ⑧予防医療/SDH ⑨総合診療医・家庭医育成とキャリア

でした。SPartメンバーの専門分野が発揮され、かつメンバー内で一貫した指導内容も討議され、充実した内容になりました。

令和7年3月7日には、「ゆるく、埼玉県のプライマリ・ケアを語る」と題して、埼玉県にゆかりのある総合診療医（専攻医、指導医）、医療介護専門職、研修医、学生、埼玉ネタを話した方を対象に、ゆるく語れる場「SPart オンライン ゆるトーク」が開催されました。12名が参加し、埼玉の現状などゆるく、楽しく話しながら交流ができました。

今後の最新の情報など、埼玉支部では以下のホームページから発信しております。

<https://primarycaresaitama.wixsite.com/my-site-3>

また SPart（埼玉のプライマリケアをアートする）の情報も、以下のホームページから発信しております。

<https://saitamaspart.blogspot.com/>

引き続きご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。